

## 議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第14回定例会
日時	2012年6月17日(日) 10:00~12:00
場所	山梨大学医学部管理棟2階中会議室
参加者	S.O・Y.O・M.K・H.K・H.K・Y.K・Y.K・R.S・K.W・M.S・T.M・N.W (12名) オブザーバー：佐藤弥先生

議 題	前菜：しんぶん赤旗でのピアサポ紹介 1、「山梨県がん患者サポートセンター」について 2、山梨県のがん対策 3、イレッサ訴訟と新薬 4、ロールプレー 5、その他
-----	--

## 議事内容

## 前菜について

東京から取材に来てピアサポを紹介していただいたしんぶん赤旗 6/3 日曜版に掲載された当会に関する記事を紹介した。高山智子先生のコメントは参考になった。

## 1、について

7月からは県の委託を受けた「対がん協会山梨県支部」でピアサポートを実施する。ここでは医療相談や保健師によるがん相談も受けられる事となる。事業の名称は「山梨県がん患者サポートセンター」。がんに関するすべての相談に対応できるよう充実したサポートセンターの実現を目指す。のぞみの会では毎週火曜日 13:00~16:00 の間サポーターを派遣し、ピアサポートを実施していく。相談は7月3日から。開所式は7月11日(水) 予定。ただ今「山梨県がん患者サポートセンター」の紹介パンフ作成中。

## 2、について

6月12日に行われた山梨県がん対策推進協議会の状況と、国で閣議決定された次期がん対策推進基本計画について情報共有した。次期がん対策推進基本計画では外科治療の充実や小児・働く世代のがん対策の充実、がん教育、ドラッグラグ、ピアサポートの充実など新たな視点が盛り込まれている。この推進基本計画をもとに、山梨県の次期がん対策推進計画が予知充実したものとなるよう一人一人が関心を持ち協議会を傍聴する等、声をあげていくことの重要性を共有した。

## 3、について

イレッサの訴訟から患者・当事者として何を学んだらいいのか話し合った。「患者全面敗訴」という記事から受ける当事者としての印象や、国の視点、製薬会社の視点、法曹界の視点、報道の視点、医療者の視点等複合的にがん治療と新薬の在り方を参加者全員で考えた。さまざまな経験を持つメンバーによる意見交換は示唆に富み貴重な情報共有の場となった。

## 4、について

ロールプレーは時間がなく割愛した

## 5、その他

- 守秘義務の確認を含め各人とも守秘義務に関する誓約書にサイン捺印することを了承した。
- フリーマーケットを6月24日 11:00 から開催する。場所はアイメッセ。協力できる人はよろしく！

次回予定	第15回定例会 7月22日(日) 10:00~ 山梨大学医学部 <u>小会議室(中ではない)</u> ※7月16日(月) 文学館にてホスピス協会主催の映画会開催 参加してね！
------	--